

第60回 東日本学生選手権トラック自転車競技大会 大会要項

ver.20210421

- 主催 日本学生自転車競技連盟 共催 公益財団法人日本自転車競技連盟
- 運営協力 長野県自転車競技連盟
協賛 公益財団法人JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会
井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ WIN AND WIN CO., LTD. (WIAWIS)
- 期日 2021年5月4日(火・祝) 9:00試合開始 ~ 5日(水・祝) 8:00試合開始
- 会場 長野県松本市美鈴湖自転車競技場(333.33m)
- 大会主旨 本大会は、本年度の日本学生自転車競技連盟(以下、「本連盟」という)に登録した東日本の学生選手による、種目別優勝者を定める大会とする。
- 競技種目 男子：スプリント、1kmTT、4kmIP、ポイントレース、スクラッチ/10km、ケイリン、4kmTP、TSP
女子：スプリント、500mTT、3kmIP、スクラッチ/6km、TSP(2名)
- 参加資格 1. 男子：本年度に有効な、公益財団法人日本自転車競技連盟(以下、「JCF」という)登録競技者のうち本連盟加盟校の登録選手であって、その加盟校の所在地が静岡県・長野県・新潟県以東で、本年度本連盟大会参加基準(以下「参加基準」という)を満たしている者。
2. 女子：本年度に有効な、公益財団法人日本自転車競技連盟(以下、「JCF」という)登録競技者のうち本連盟加盟校の登録選手であって、その加盟校の所在地が静岡県・長野県・新潟県以東である者。
3. 別途本連盟より発表の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」を順守し、その遂行に協力し、審判・感染対策委員及び総務委員の指示に従うことを参加条件とする。当連盟ガイドラインを順守せず、その遂行に協力を拒む場合、および当日の体調が新型コロナ罹患を疑われる場合には、それが故意であるかないかに関わらず、大会参加・会場への入場を認めない。尚、参加申込にあたっては、本大会参加に伴って万が一発生した如何なる不利益・損害も参加者本人の責任に帰する事を承諾し、当連盟ガイドラインのみならず、所属校・居住地行政などの指針を熟慮のうえ参加可否を判断すること。
- 参加種目 1. 男子：個人種目1種目、団体種目(4kmTP、TSP)1種目にエントリーできる。4kmTP及びTSPは、1校につきそれぞれ1チーム以内とし、4kmTPは6名、TSPは5名までエントリーできる。
2. 女子：個人種目2種目以内。但し、スクラッチはこの数に含まない。TSPは、1校につき1チーム以内とし、4名までエントリーできる。
- 参加申込 1. 参加を希望する選手は、所定の様式で電子メールにて本連盟事務局まで申し込むこと。エントリー専用電子メールアドレス(2020jicf.championship@gmail.com)への到着を以て参加申込の正式受領とするが、同一内容を郵送もしくはFAXにて事務局宛、期限内に送付する事。申込書式はJICFウェブサイトより入手できる。概ね大会開催2週間前を目処に本連盟ウェブサイトに受付完了者リストを公表するので、各自確認のこと。なお、大会当日受付でのライセンスチェックを行わないので、選手全員の一名ずつのライセンスの写真画像データまたはスキャン画像データをエントリー用紙に添付すること。ライセンスが申請中の場合は、申請中であることを証明する書類のデータを添付すること。
2. また、体調管理シートを当連盟HPよりダウンロードして、選手は当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って大会開催14日前からの体調・体温の記録を各自記録して、当連盟から当該データの提出を求められた際には速やかに提出できるようにすること。
3. 参加料は男女とも本連盟加盟校登録選手は個人種目1名5,000円、団体種目1チーム1種目5,000円。申込期限および参加料納入期限は、4月9日(金)必着とする。
4. 参加料の送金は、銀行口座振込とする。送金名義人について、振込元に大会コード0508と、XX大学等、必ず学校名を記入すること。
振込先 長野県労働金庫(ろうきん)諏訪湖支店 普通 9686215 口座名義 日本学生自転車競技連盟
5. 一旦入金された参加料は如何なる理由があろうとも返金しない。但し、新型コロナ関連の影響で本大会の開催を当連盟が中止した場合には、大会開催に要した費用を差し引いた金額を銀行振込で返金する。返金用の銀行口座をエントリー用紙に記入すること。また、上記の参加資格にあるように当日の体調不良や新型コロナ対策の履行を妨げることにより参加不可の判断を下された場合には参加料は返却しない。
6. 尚、本大会における欠場については、理由を問わず(怪我等の正当事由がない場合でも)ペナルティを課さないこととする。ただし、必ず事前に事務局(jicf@remus.dti.ne.jp)まで電子メールで欠場の連絡をすること。また、当日の発熱等、体調不良により欠場する場合は、受付開始までに学連携帯090-2207-2369へ必ず連絡をし、事務局までメールをすること。なお、欠場の場合には参加料は返却しない。
- 会場入場 1. 本大会は無観客大会とする。
2. チームスタッフについては会場への入場者数を抑えてなるべく三密状態を避けるため、選手以外の方がスタッフとなる場合には、選手1名につきスタッフ1名を上限として会場への入場を許可する。尚、監督とコーチはスタッフの合計人数に含まれる。また、チームスタッフの選手以外の全員の氏名をエントリー用紙内に記入すること。氏名の記入がない場合には、競技場内への入場を許可しない。また、チームスタッフのみが、インフィールド内への立ち入りを許可されるが、その人数についてはJCF規則の他、コミュニケにて人数を制限する。
3. チームスタッフは出場選手と同様に当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って大会開催14日前からの体調・体温の記録を各自記録しておくこと。当連盟から当該データの提出を求められた際には速やかに提出できるようにすること。エントリー用紙に記入した来場予定のチームスタッフの氏名を変更する場合は、大会開催3日前の5月1日(土)22時までに当連盟事務局宛てに変更後のエントリー用紙をメールで送ること。これ以降のスタッフの変更・追加は認めない。尚、変更後のスタッフの体調・体温についても大会開催14日前からの記録を同様に提出可能にすることを条件とする。
4. メディア関係者は、来場する場合、当連盟HPより取材申請書と体調管理シートを入手し、大会開催3日前の5月1日(土)22時までに取材申請書をメールで事務局宛て提出ください。また、選手の参加資格3.にありますがように当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って、必要な情報に関

する書類の提出などにご協力いただくことを原則とします。なお、体調管理シートに大会開催14日前からの体調・体温についての記録を記入して大会当日に大会本部に提出して頂く必要があります。但し状況により来場をお断りする場合もありますのでご理解ください。

- 選手受付
1. ライセンスコントロールは事前にデータ上で行い、大会受付の現場では行わない。別途コミュニケ発表の受付時間内に大会受付にてゼッケンを受け取る。この時点で、招集の代わりとするので欠場する場合は該当する選手の氏名を大会受付まで申し出ること。
 2. 参加者は、自転車・ヘルメットを持参して各ラウンド出走15分前までにバイク・インスペクションを受けること。但し、選手はマスクを着用し、決められた間隔をあけて順番を待つこと。また、自転車器材については基本的に選手本人が取り扱うものとし、審判は自転車器材等には触らないことを基本とする。詳細は別途発表するコミュニケにて確認すること。レース終了後に上位者およびランダムサンプリングによりバイクチェックを行うことがある。器材に関する規則違反が明らかになった場合、レース終了後であっても、失格となる場合がある。
 3. 正当な理由なく前項の規定を履行できない選手は、参加することは出来ない。
- 賞典・式典
1. 開会式・閉会式は行わない。
 2. 男子の第3位以上の選手には賞状と賞品を授与する。第4～8位には賞状を授与する。女子の第1位の選手には賞状と賞品を授与する。第2～3位には賞状を授与する。
 3. 表彰式は第3位以上のみ競技場内にて行うが、時間・場所・式進行上の注意等については別途発表のコミュニケにて詳細を確認すること。
- 事故措置
1. 競技中発生した事故等につき、主催者にて応急処置の範囲の体制は準備するが、以降は各自の責任と費用負担において対応の事。
 2. 各選手は、各自の責任において傷害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。
- 競技規則
- JCF競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。
- 事務局 日本学生自転車競技連盟 E-mail: jicf@remus.dti.ne.jp URL: <https://jicf.info/>
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 ジャパンスポーツオリンピックスクエア 408
Tel 090-2207-2369 Fax 03-6804-2329

大会特別規則

- 第1条（スプリント） 男子は予選タイム上位8名が1/4決勝に、女子は上位4名が1/2決勝に進出する。
1/4決勝は1回戦制で行う。
- 第2条（4kmIP, 3kmIP） 決勝のみを行う。追抜きがあった場合でも両選手とも完走タイムを計時する。
- 第3条（ポイントレース） 予選10km、決勝24kmにて行う。
- 第4条（スクラッチ） 男子の予選を6km、決勝を10km、女子は決勝のみ6kmで行う。
- 第5条（ケイリン）
1. ケイリンについては、エントリーの人数を最大36名とする。
 2. エントリーした選手が36名を超える場合は、エントリー全員の個票での申告タイムを比較し、まず、A基準保持者の上位から36名を選出する。最初に200mFTTのA基準の上位から選出し、足りない場合は1kmTTのA基準の上位から選出、さらに足りない場合は4kmIPのA基準の上位から選出する。それでも36名に満たない場合、今度はB基準の200mFTT、1kmTT、4kmIPの順に上位から選出する。選考結果は学連HPに発表する。尚、個票のタイムが100分の1秒の場合は、小数点以下第3桁に9を加えて比較する。（例：10.00秒→10.009秒とみなす）
 3. 選考に漏れた選手については他種目へのエントリー変更を認めるが、他種目での出場を辞退する場合は参加料の返還はしない。
- 第6条（4kmTP）
1. 決勝のみを行う。追抜きがあった場合でも両チーム完走タイムを計時する。
 2. 当該競技番組開始1時間前迄に出走者リストをセクレタリに提出のこと。
- 第7条（TSP）
1. 決勝のみを行う。当該競技番組開始1時間前迄に出走者リストをセクレタリに提出のこと。
 2. 女子は2名出走とする。

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICFウェブサイトを随時チェックすること。